

取り扱い説明書

非塩化メチレン型塗装用治具剥離剤

C B T C

クリーンベアーテシー(中性加温タイプ)

はじめに

今までの塗装剥離剤は、塩化メチレンを主成分としたものが一般的でしたが、環境問題や労働安全衛生上の問題から使用を避けたいのが現状です。

クリーンベアーテシーは、非塩化メチレン型塗装剥離剤で、労働安全衛生法・毒劇物取締法・消防法・PR TR法に非該当であり、中性タイプの環境対応型の塗装剥離剤です。

特徴

1. 剥離対象塗膜は、アクリル・ウレタン等の焼き付け硬化塗膜に最適です。
2. 浸漬処理で使用し作業が簡易であり、塗装剥離が比較的短時間で経済性が高く優れています。
3. アルミ・亜鉛・その他ほとんどの金属に対して腐食性はありません。
4. 加温してご使用出来るように、臭気を低減しています。
5. 水質汚濁防止法に該当する重金属類及びその化合物、シアン化合物、リン化合物等や、塩素系溶剤、フェノール等の有害物を含みません。
6. 引火点がありませんので、消防法上非危険物としての取扱いが可能です。
7. pHは中性です。

ご使用方法

1. 剥離槽の材質	鋼板またはステンレス製
2. 剥離方法	浸漬法 剥離対象物をそのまま、或いはバスケット等に入れて浸漬して下さい。
3. 剥離剤濃度	原液使用
4. 処理温度	40～80℃
5. 処理時間	30分～2時間程度 処理時間は塗膜の厚さ・焼き付け時間・温度・経過時間等によって異なりますし、浸漬温度により影響されます。
6. 後処理	塗膜は剥離剤が浸透して一部溶解、軟化、剥離しますので、それから引き上げて剥離槽上で十分に剥離剤を液切りした後、高圧水で洗浄するか、タワシ・ブラシ掛けを行うと良く除去できます。一部除去出来なかった場合は、剥離対象物を乾燥後、浸漬・剥離処理を繰り返して下さい。ごく少量でしたら石鹼水でブラシ掛けを行うと除去できます。その後水洗・乾燥をして下さい。

7. 使用に伴って剥離槽中に塗膜カスがたまってきますので、定期的に除去して下さい。剥離剤が減少した場合は補給して下さい。また、剥離剤を補給しても剥離効果が劣ってきた場合は、槽中の剥離剤を一部又は全量を入れ替えて下さい。

- 剥離作業中は、臭気及び蒸発防止の為、剥離槽に蓋を設置して下さい。
- 剥離槽には、水及び酸・アルカリの混入を避けて下さい。剥離効果が低下します。

性状

外 観	淡黄色液体
比 重(15/4℃)	1.07
pH(1%水溶液)	6.5～8.5 (中性)

荷 姿

18Kg ポリ缶

ご使用上の注意点

- 塗装の種類によって塗装剥離に時間がかかる場合がありますので、ご使用前には剥離テストを行って下さい。また、被塗装物への影響についてもご確認して下さい。
- 作業時にはゴム手袋・保護眼鏡・前掛け等の防護具を必ずご使用下さい。
- 身体に付着すると刺激性がありますのでご注意下さい。もし付着した場合は、直ちに流水でよく水洗して下さい。眼に入った場合は、直ちに15分間流水でよく洗眼して医師の手当てを受けて下さい。
- 室内で使用する場合は換気を充分に行って下さい。また通風の悪い場所では、溶剤蒸気(空気より重い)が溜まりますので換気にご注意下さい。
- 未使用時に水や粉塵の混入を防止する為、処理槽には蓋をして下さい。

廃棄処理

ご使用後の廃剥離剤は産業廃棄物扱い、又は焼却処理を行って下さい。

適用法令 (詳細は MSDS を参照して下さい)

労働安全衛生法	非該当	毒劇物取締法	非該当
消防法(危険物)	非該当	PRTR 法	非該当

クリーンサプライ株式会社 環境・安全関連事業

〒183-0035 東京都府中市四谷1-1-3-103

TEL 042-340-5077 FAX 042-362-4166

E-mail xsrfj169@ybb.ne.jp

ホームページ <http://clean-sp.biz>

ここに記載した事項は情報提供を目的としたもので、記載内容を保証するものではありません。また、特別な取扱いをする場合は、ご使用者各位の責任においてお取扱い下さい。
